岩手県県民の森 オヤマダエンジニアリング八幡平フォレスト

県民の森だより

2026.
11
Vol.250
発行　岩手県県民の森
オヤマダエンジニアリング八幡平フォレスト
（公益社団法人
岩手県緑化推進委員会）
【毎月5日発行】



「みんなの広場」から望む黒倉山　2025年11月4日

11月は静かなイメージがありますが、じつは激動の季節です。最後の紅葉の輝きや、地面に敷き詰められた落ち葉は彩り豊か。落葉したあとは露わになった木々の樹形や残された木の実など情緒ある風景が楽しめます。じきに朝は霜が降りることが増え、雪が降る日も出てきます。これまで親しんできた風景が目まぐるしく変化して、なかなか身体が追いつかず、寒さが堪えるのもこの時季です。秋の深まり、冬のはじまり。県民の森を歩いてみませんか。

岩手県県民の森 オヤマダエンジニアリング八幡平フォレスト　管理事務所
〒028-7302
岩手県八幡平市松尾寄木 1-515-5　森林ふれあい学習館フォレストi（アイ）
TEL. 0195-78-2092　FAX.0195-71-1778
開館時間：9:00 ～ 16:00　火曜休館（祝日の場合翌日振替）
年末年始休館（12/29 ～ 1/3）
岩手県県民の森 検索
@forest_iwate
@MORI_IWATE

県民の森でひと足早いクリスマス！　ご予約・お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

Forest X'mas

2026/11/28(土) 10:30-15:00

・盛岡大学短期大学部「影絵人形劇サークル」

【第Ⅰ部】影絵人形劇ワークショップ

【参加費】200円（材料代）
【定　員】15名

みんなで作る影絵劇『羅刹鬼と森の精霊たち』このお話は、岩手の鬼の手形のお話です。ワークショップでは参加者が森の精霊をそれぞれ考えて影絵人形を作り、第二部の影絵人形劇で一緒に演じていただきます。子ども、大人、だれでも大歓迎です。

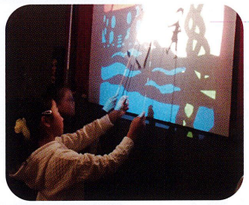


10:30 ～影絵人形作り
12:00 ～劇の練習、各自昼食（お昼は各自で用意してください）
13:30～影絵人形劇に参加
※カッター・ハサミを使用しますので小学校3年生以下は必ず保護者同伴。

【第Ⅱ部】影絵人形劇の観劇と影絵で遊ぼう【無料】　予約承ります

13:30 ～ 14:10 影絵人形劇上映
・お話は『化け比べ』、『羅刹鬼と森の精霊たち』の2本　その他

14:10 ～ 15:00 影絵人形や色々なものの影を写して遊んでみよう





【無料】
学習館クイズラリー
参加賞・全問正解賞
プレゼントもらえるよ！

※写真はイメージです

・Xmas リースづくり　【参加費】1,000円
9:00-15:00（受付終了・16時まで体験できます）



当日限定でクリスマスデコレーションのリースがつくれます。
クリスマスオーナメントも特別にご用意！
※ご予約はHPをご覧ください。お電話でも承ります。

森林ふれあい学習館　ギャラリー展示　お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

懐かしの原風景　ペン画　髙橋憲一

2026年10月2日（金）～ 11月30日（月）



「風景のペン画は水性顔料耐水性のボールペンを使用しています。ボール径0.3 ～ 1.0 ㎜の種類を駆使して点描と線のみで下書きをせずに一気にボールペンで描いています。山下清先生のペン画の作品にあこがれて30年前頃から始めました。ペン画ならではの繊細な白黒の質感を感じて頂ければ幸いです。」

【髙橋憲一プロフィール】ペン画家。昭和27年生まれ。八幡平市寄木新田在住。
縄文に造詣が深く、土偶のペン画作品も多い。また、所有する山林を整備して竪穴式住居6棟を作り「縄文の森」として地域に開放している。
冬季は、趣味のスノーボードでボランティアガイド「APPI OYAJI」として外国人に無料で指導。様々な顔を持つ芸術家である。

11月はドラマチック。

10月の紅葉シーズンが終了すると来園者も少なくなり、森のなかは静かになります。でもじつは、劇的に風景が替わり、ドラマチックな景色に出会える月でもあります。11月の県民の森、散策してみませんか？



【昭和の森の紅葉】2025/11/3
11月初旬は最後の紅葉が見られます。昭和の森のカエデ類の紅葉は、園内の中でも比較的遅く、運が良ければ雪と紅葉が見られるスポットです。



【昭和の森の雪景色】2025/11/18
11月に入ると、雪が降る日も出てきます。昨日まで秋色だった風景が、翌日には銀世界になることもあり、全く異なる風景に驚かされます。



【昭和の森の虹】2025/11/28
11月～12月にかけて、雪が降っては融けて、また降って融けて、を繰り返します。この時期は虹が出ることも多く美しい光のショーを楽しめます。



【市町村の森の紅葉】2025/11/8
県民の森の紅葉最盛期は10月中旬から下旬ですが、落葉して明るくなった森のなか、11月半ば頃まで最後の紅葉を楽しむことができます。晩秋の情緒ある風景が味わえます。



【上：雪と紅葉の落ち葉】2025/11/12
11月上旬から中旬に雪が降ると、真っ白な地面を紅葉の落ち葉が鮮やかに彩ります。標高約600mの県民の森ならではの景色です。



【右：落葉した森】2025/11/25
11月下旬。落葉樹はほぼ葉を落とし、木々の樹形が露わになります。



【キレンジャク】2025/11/25 **【右：ヒレンジャク】**2025/11/12
憧れの冬鳥、レンジャク。冠羽と黒いアイマスクのような模様が特徴的でヒレンジャクは尾の先が赤く、キレンジャクは黄色の美しい鳥です。シベリア半島などで繁殖し、冬は木の実を求めて日本へ飛来します。県民の森へは例年11月中旬～下旬ごろにやってきて、好物のヤドリギの実を群れでついばむ姿が見られ、この鳥に会いに来園される方も多いです。



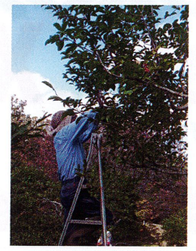
【左：ツグミ】2025/11/10 **【右：ウソ】**2025/11/25
ツグミもシベリアなどで繁殖して、秋～冬に日本へ渡ってくる冬鳥です。胸の斑点模様と、赤みのある褐色の羽が特徴。「みんなの広場」などで、立ち止まっては食べ物を探す姿が見られます。
ウソは、季節によって山地と低地を移動する漂鳥です。県民の森では冬が近づくと八幡平や裏岩手の稜線から下りてきて、木の芽などを食べる姿が見られます。オスは喉の紅色が美しく、灰色の体や黒い頭との色合いが鮮やかです。

岩手県森林整備協同組合による県民の森奉仕活動が行われました。

10月1日。本年度も岩手県森林整備協同組合による県民の森奉仕活動が行われました。
散策路Aコースの急斜面に新しく木製階段を作っていただき、快適に散策できるようになりました。また、「みんなの広場」のシデコブシ並木を剪定。岩手山とシデコブシの風景を一緒に楽しめるようになりました。



シデコブシ並木が整えられて、これまで以上に岩手山との美しいコラボレーションが楽しめるようになりました。



剪定作業の様子



岩手県森林整備協同組合の皆様





散策路の急斜面部分に新たに階段が設置され、快適に岩手山麓の自然を楽しんで頂けるようになりました。

秋の自然イベント

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

●晩秋の森さんぽ

案内：県民の森職員（森林インストラクター）

【開催日】2026年11月7日（土）
【時　間】10:00～12:00
【参加費】1,000円
【定　員】10名

落葉して明るくなった森のなか、落ち葉を踏みしめながら晩秋の岩手山麓の自然を楽しみます。
【初心者対象】【小学校高学年以上対象】

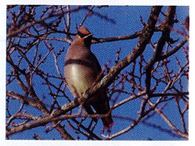


●秋の野鳥観察会

講師：日本野鳥の会もりおか会員

【開催日】2026年11月21日（土）
【時　間】9:00～12:00
【参加費】1,500円
【定　員】20名

岩手山麓の森のなかで野鳥観察をしませんか。初めての方大歓迎。双眼鏡のレンタルもあります（先着順）。運が良ければ憧れの冬鳥に会えるかも知れません。



【県民の森　園内プライベートガイド】

岩手山麓の自然をガイド付で満喫しませんか？

プライベートだからご自分のペースでゆっくりと自然を楽しみながら歩くことができます。リクエストも承ります。
約60～120分　基本料金10,000円
（この料金で5名まで案内、人数が揃うとお得です。6名以上は1名増える毎に1,000円加算）
イベント以外の日、1週間前までの予約制。人数が揃えばお得です。団体様もご相談ください。
キャンセルの場合は、キャンセル料が発生します。





県民の森でウッドクラフトしませんか？

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

糸のこ体験

会場：木材工芸センター

担当：県民の森職員（木材加工用機械作業資格者）

【開催日】2026年11月12日（木）
【時　間】10:00～15:00
【参加費】1,000～1,500円
【定　員】随時受付（最終13:00）



初心者でも気軽にウッドクラフトの楽しさを体験できます。様々なデザイン・文字の型紙をご用意。もちろんご自身で描いた絵柄でもOKです。木材のサイズによって参加費・所要時間が変わります。
（1作品の所要時間：約120分）

木工教室『干支の置き物 未（ひつじ） 』

会場：木材工芸センター

担当：県民の森職員（木材加工用機械作業資格者）

【開催日】2026年12月12日（土）
【時　間】9:00～12:00
【参加費】3,000円
【定　員】10名

毎年恒例の人気イベント。岩手県産アカマツを使って、県民の森オリジナルイラスト（未）を糸のこでカットします。2種類のサンドペーパーで仕上げて完成です。手作りの置物でお正月を迎えませんか。

